

在宅医療支援システム研究会次第

日時 令和4年9月27日（火）

18時30分～

場所 介護老人保健施設くろかみ 研修室

1 開 会

2 あいさつ

3 報告、情報提供

① 新型コロナウイルス感染症、予防接種の進捗状況について

② ケアキャビネットについて

③ にいみ福祉大会について

④ 研修会等の開催・参加報告

・7/14 第1回多職種連携会議・人材育成研修会

「災害への備え」取組紹介・グループワーク

・8/24 第1回多職種小規模リモート研修

「口腔ケアの重要性」講義

・世界アルツハイマー月間の取り組み

❖ 「認知症になっても安心して暮らせる社会」等啓発チラシの街頭配布

❖ 9/26 認知症研修会(対象:認知症サポーター研修修了者の一般市民)

「認知症が疑われる人に何ができますか

～事例を介して考えましょう～」

・9/25 岡山県地域包括ケアシステム学会学術大会

演題発表:「新見版情報共有書の活用と多職種連携について」

④開催予定の研修会

・10/27 第2回多職種小規模リモート研修

「ファシリテータについて」

・11/16 第2回多職種連携会議・人材育成研修会

「心疾患について」

⑤ 小山珠美後援会について

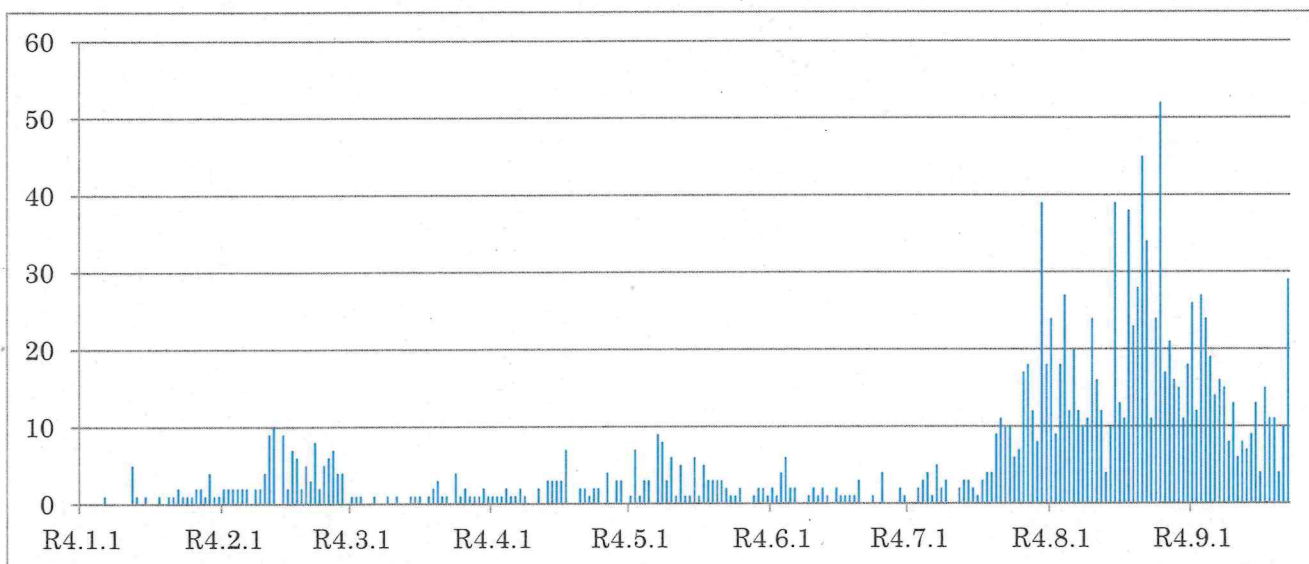
4 協議事項

5 閉 会

次回開催日

令和4年 月 日 ()

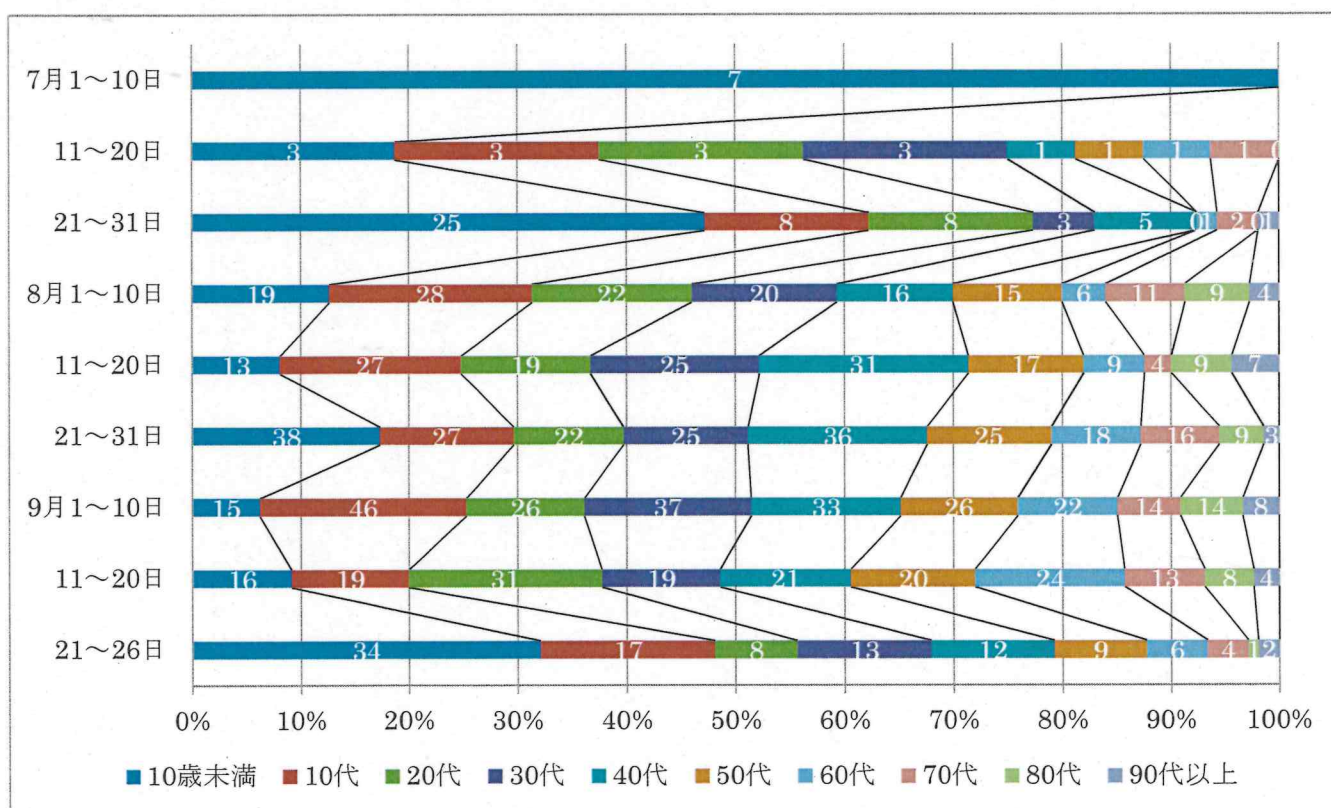
○市内新規陽性者数について（令和4年9月26日現在）



公表年月	R3年 12月まで	R4年 1月	R4年 2月	R4年 3月	R4年 4月	R4年 5月	R4年 6月	R4年 7月	R4年 8月	R4年 9月	累計
陽性者数 (人)	149	27	109	30	50	85	41	207	625	389	1,624
クラスター数 (件)	6	1	4	—	—	1	—	6	5	—	23

(※) 令和4年9月は、1～26日の合計値

○令和4年7月以降の市内新規陽性者数の推移



オミクロン株対応ワクチンによる新型コロナワクチン接種の開始

- 使用するワクチン 従来株とオミクロン株（BA.1）の2つの成分を含むワクチン（ファイザー社製およびモデルナ社製）を使用します。オミクロン株の成分を入れたワクチンを接種することで、従来株ワクチンを上回る重症化予防効果や、短い期間である可能性があるものの、感染予防効果や発症予防効果も期待されること、また、今後の変異株に対しても有効である可能性がより高いと期待されること、が確認されています。
- 接種対象者 初回（1・2回目）接種を完了した12歳以上のすべての住民であって、前回接種してから5カ月を経過している者。ただし、オミクロン株対応ワクチンの接種は1人1回。
- 接種開始時期 令和4年9月28日（水）から、市内各医療機関で順次接種を開始します。
- 接種の予約 令和4年9月22日（木）から、順次受付を開始しています。
- 接種券について
 - （1）既に3・4回目接種券をお持ちの人
お手元の接種券により、予約及び接種可能。
 - （2）新たに接種対象となった人
これまで4回目接種の対象者ではなかった人で、既に3回目接種から5カ月経過している人には、10月7日（金）までに接種券を発送します。
その他、前回接種から5カ月を経過した人へは、順次発送します。

令和4年度

ふだんのくらしを しあわせに



にいみ福祉大会

市内で行われている地域福祉活動について、広く市民の皆さまに知っていただき、多くの地域に広がっていくことをめざして、にいみ福祉大会を開催します。

当日は、地域活動者の発表に加えて、記念講演として、元山陽放送アナウンサーの濱家輝雄氏から、いつまでも住み慣れた地域で元気に過ごすための秘訣などについてお話しいただきます。

地域福祉関係者のほか、一般の方の参加もお待ちしていますので、裏面「申し込み方法」をご覧くださいの上、ふるってご参加ください。

1 支えあい活動の取組発表

- ①「連れのおて買い物に行こうやあ」
(豊永地区買い物ツアーの活動紹介)
- ②「心も体も元気に！老若男女の集いの場」
(いきいき足立健康教室の活動紹介)

2 記念講演

人生100年時代～まだまだこれから！～

倉敷芸術科学大学客員教授 濱家輝雄氏

RSK山陽放送アナウンサーとしてVOICE21をはじめテレビ・ラジオ番組を多数担当。山陽放送を定年退職後は、倉敷芸術科学大学の客員教授を務めるほか、RSKラジオ「あも〜れ!マッターノ」(12:10~16:25)の木曜パーソナリティーや多数の講演活動を行っている。広島県出身横浜市育ち。



と き 令和4年10月23日(日)

13:30~16:00(13:00開場)

と ころ まなび広場にいみ大ホール

参加費無料
一般参加者
定員300名

10月14日(金)まで
お申し込みください

主催：社会福祉法人新見市社会福祉協議会

後援：新見市

令和4年度 にいみ福祉大会

豊永地区買い物ツアー (豊永地区福祉ネットワーク)	いきいき足立健康教室 (足立地域振興会)
<p>小地域ケア会議で、地域の課題について協議を行い、「買い物に困っている高齢者がいる」「食の支援が急務になっている」という意見があったことから、地域の高齢者の買い物支援について検討。</p> <p>平成29年7月から、豊永地区福祉ネットワークの事業として、社会福祉協議会の貸出車両を利用して、住民有志が地域の高齢者を商業施設にお連れする「買い物ツアー」を開始。毎月2回実施中。</p>	<p>小地域ケア会議などで、「閉じこもりがちの人がいる」「気軽に集える場所がほしい」などの意見があったことから、地域で気軽に集まって体を動かせる場づくりについて検討。</p> <p>足立地域振興会が、足立会館に運動器具などを整備し、令和3年8月から、地域の誰でも集い、運動ができる「いきいき足立健康教室」を開始。隔週水曜日などに実施中。体操を行うだけでなく、地域住民の交流の場にもなっている。</p>

- 参加者 ①地域福祉関係者（地域運営組織・地区社協関係者、社会福祉法人連絡協議会会員等）
 ②一般参加者（300名、以下によりお申し込みください）

----- 一般参加者 申し込み方法 -----

①電話	☎0867-72-7306に電話いただき、住所・氏名・電話番号をお伝えください。
②メール	syakyo-honsho-1@ex.city.niimi.okayama.jp（以下のQRコードでの読み取り可）に、住所・氏名・電話番号を記載の上、「令和4年度にいみ福祉大会参加希望」と添えてメールを送信ください。（参加申込用紙（下記）を記入の上、画像を添付送信いただいても構いません。）
③持参	参加申込用紙（下記）を記入の上、本会本所・各支所にご持参ください。

- ※ 一度に複数人の申し込みも可能ですが、その場合、必ず全員の住所・氏名・電話番号をお伝えください。
 ※ 感染症対策のため一般参加者は300名定員とします。定員に達した場合は、お断りする場合があります。
 ※ 感染症の流行状況により、大会規模の縮小や中止を行う場合があります。



参加申込用紙

住所			
氏名	電話番号	-	-
住所			
氏名	電話番号	-	-
住所			
氏名	電話番号	-	-

令和4年9月吉日

医療・介護関係事業所等 管理者 様

(新見市在宅医療・介護連携支援センター受託団体)
一般社団法人新見医師会 会長 太田隆正
(公印省略)

医療・介護従事者研修会及び会議の開催について (ご案内)

日頃より新見市在宅医療・介護連携支援センターの活動にご理解とご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。令和4年度第2回多職種連携会議・人材育成研修会を下記により開催いたしますので、ご案内をさせていただきます。

今回の研修会のテーマは、昨年の研修後アンケートで希望者の多かった「心疾患について」をテーマに開催いたします。つきましては、お忙しいとは存じますが、一人でも多くの方がご参加くださいますようお願い申し上げます。

研修形態は、会場参加とZOOMによるリモート参加のハイブリッド方式での開催を予定しています。会場参加希望の方とZOOMでの参加希望の方は申込みの仕方が異なりますのでご注意ください。

なお、本研修会は岡山県介護支援専門員協会新見支部の皆様にご共催していただいております。

また、開催に際しましては、感染対策に努めさせていただきますのでご協力をよろしくお願い致します。開催日が近くなって、新見市内での新型コロナウイルスの感染拡大が見られましたら、ハイブリッド方式からZOOMによるリモート参加のみの研修形態に変更させていただく可能性がありますことをご了承ください。

記

- 1 研修名：令和4年度 第2回多職種連携会議・人材育成研修会
- 2 日時：令和4年11月16日(水) 18:30～20:30
- 3 場所：本部 介護老人保健施設くろかみ 研修室

※講師の先生は本部でご講演されます。

①地域福祉センター 多目的ルーム・2階研修室

②ZOOM利用によるリモート参加

※会場参加の方は、①地域福祉センター会場での参加となります。

- 4 内容：
 - I 講演：「心疾患について」
医療法人淳和会 長谷川記念病院 医師 高垣昌巳先生
 - II 質疑応答、ディスカッション
- 5 対象：医療・介護関係者（実務に携わっておられる方以外でも参加できます。）

6 申し込み方法等：会場参加と ZOOM 参加では申し込み方が異なります。

会場参加：メール又は F A X で、別紙申し込み用紙に記入してお送りください。

ZOOM での参加：必ずメールでお申し込みください。詳細は別紙に記載しております。

申し込み締切：令和 4 年 1 1 月 4 日（金）まで

9 その他

- ・会場内での飲食はご遠慮ください。
- ・会場では必ずマスクを着用してのご参加をお願い致します。
- ・当日体調不良の方は会場参加をお控えください。

新見市在宅医療・介護連携支援センター まんさく

電 話：0 8 6 7 - 8 8 - 8 2 7 0

F A X：0 8 6 7 - 7 1 - 0 3 0 9

メール：mansaku@kurokami.jp

※開催通知、申込用紙については、新見地域在宅医療支援システム研究会（旧新見医師会在宅医療連携拠点まんさく）ホームページからもダウンロードしていただけます。

ZOOMでの参加をご希望の方用

・下記の内容を記載の上、メールで、mansaku@kurokami.jp までお送りください。様式はご自由に変更ください。

① 代表者名	
② 施設・事業所名	
③ 電話番号	

④参加者名	⑤職種

質問、連絡事項等があればご記入ください。

★ZOOM 参加される方へ★ 必ずお読みください！

- ・申込みをされてから、3日以内にミーティング ID とパスコードを返信させていただきます。3日以内に返信がない場合、セキュリティの関係等で申し込みができていない可能性がありますので、必ず下記まで電話連絡をしてください。
- ・研修資料のデータを前日(11/15)の正午までにメールでお送りします。届かない方がいらっしゃいましたら、11/15(火)の17:00までに下記まで電話連絡をください。
- ・少人数のスタッフで運営しています。研修会当日のお問い合わせについてはお受けすることができませんのでご了承ください。

まんさく(0867-88-8270)

令和4年9月吉日

新見市内関係機関各位

(新見市在宅医療・介護連携支援センター受託団体)
一般社団法人新見医師会 会長 太田隆正
(公印省略)

令和4年度第2回多職種小規模リモート研修の開催について
(ご案内)

日頃より新見市在宅医療・介護連携支援センターの活動にご理解とご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。

今年度第2回多職種小規模リモート研修会は、様々な会議やグループワーク等で進行役やファシリテーター役を務めることがある方を対象に、「ファシリテーターについて」の研修を開催いたします。「ファシリテーターは、リーダーシップを図ることができ、みんなの意見をまとめる力のある人がするものだ」と思っていないですか？実はそうではありません。ファシリテーターは、基本さえ身に着ければ誰でもできます。この研修で基本的なことを学び、ファシリテーターに対する苦手意識を少しでも払拭していただきたいと考えています。研修の案内は、MSW、介護支援専門員、包括支援センター職員に限定して送らせていただいておりますが、そのほかの職種の方で研修内容に興味のある方がいらっしゃいましたら、是非お誘いください。

お忙しい時期、時間帯ではありますが、一人でも多くの方のご参加をお待ちしております。

記

- 1 開催日時：令和4年10月27日(木) 17:45～18:45
- 2 開催方法：ZOOM を利用したリモート研修
- 3 研修テーマ：“ファシリテーション いろはの「い」”
- 4 研修講師：医療法人 梁風会 たいようの丘ホスピタル 診療支援部
部長 河合 宏 様
- 5 参加対象：MSW、介護支援専門員、地域包括支援センター職員 等
テーマに関心のある方どなたでも (人数制限はありません)
- 6 申し込み方法：下記の必要事項をご記入の上、PCメールにてお申し込みください。

①代表者名 ②連絡先電話番号 ③施設・事業所名 ④参加人数
⑤参加者全員の名前と職種

申込締切り：令和4年 10月 18日 (火)

※お申し込みくださった代表者の方のみに、申込から4日以内に申込受付完了メールをお送りします。

4日以内に返信がなかった場合、セキュリティの関係などによりメールが届いていない可能性がありますので、まんさくまで電話でご連絡ください。

※研修資料のデータは、研修会前日までにお送りしますので、印刷等してご準備ください。

研修データをお送りするため、お申し込みはPCメールでお願い致します。

※その他、ご不明な点がありましたら、お問い合わせください。

申し込み先・問い合わせ先

新見市在宅医療・介護連携支援センター まんさく

難波美保子

電 話：0867-88-8270

F A X：0867-71-0309

メー ル：mansaku@kurokami.jp



—あなたは要介護者を
どう支えますか？
支えあう優しい社会へ



小山珠美(こやま たまみ)
看護師
1956年生まれ
熊本県出身
日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士
NPO法人 口から食べる幸せを守る会理事長

NHK「プロフェッショナル仕事の流儀」出演

小山珠美 講演会

食はいのち、生きること
～食べる幸せをまもりたい～

開催日時: 2022年 **10月16日(日)**
10:00～12:00 〈開場〉9:30～

会場: 新見公立大学 地域共生推進センター棟

定員: 200名 **申し込み締切: 10月5日(水)**

主催者から

人生100年時代。家庭介護が当たり前になる時代が現実になっており、高齢弱者を支える看護・介護現場はその対応が最重要課題となっています。

誤嚥性肺炎や老衰などが原因で、食べたいのに食べることができない人たちを摂食療法で支える看護が求められています。今看護現場にいる私たちは、技術を高め、要支援者やそのご家族だけでなく、地域の皆さんと共にそれぞれの役割を担いながら「いのちを守る」ための学習を深めていくことが大切だと考えています。

そしてこの度、「食べたい」を叶える看護を国内各地で推進している小山看護師に摂食療法の実践方法を学ぶ機会を得ました。この講演で摂食看護の理解を深めていきましょう。コロナ渦中ではありますが、開催に向けて準備を進めていますので、関係の方に呼びかけをお願いします。

主催/新見地域医療ネットワーク

共催/新見公立大学

後援/太田病院・新見中央病院・長谷川記念病院・渡辺病院・NPO法人 口から食べる幸せを守る会

お問合わせ/長谷川記念病院 看護師長 上村瑞子 TEL.0867-72-3105 FAX.0867-72-7758

小山珠美氏(看護師)略歴

熊本県出身

1978年 国立病院機構熊本医療センター附属看護学校卒業
同年、神奈川県リハビリテーション病院勤務

2006年 愛知県看護協会認定看護師教育課程「摂食嚥下障害看護」主任教員

2007年 東名厚木病院勤務

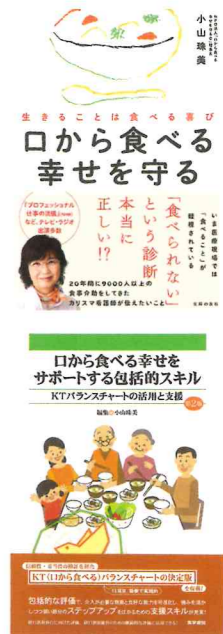
2013年 NPO法人「口から食べる幸せを守る会」設立理事長就任

2015年 JA神奈川県厚生連伊勢原協同病院勤務

2016年 NHKテレビ番組「プロフェッショナル仕事の流儀」出演
～食べる喜びをあきらめない～

著作物 「口から食べる幸せをサポートする包括的スキル」 医学書院
「口から食べる幸せを守る — 生きることは食べる喜び」 主婦の友社
「KTバランスチャートエッセンスノート」(特許登録済)

執筆活動、各メディアへの出演、講演、セミナー等幅広い全国展開で啓発活動に取り組む



小山珠美看護師からのメッセージ

「食べる」ということは、楽しいことであり生きる喜びでもあります。高齢や病気などの理由から、口から食べたいのに食べられず、点滴や胃ろうで日々をむなしく送っている人が大勢います。しかし、家族や福祉・医療従事者が本人の「食べたい」意思を尊重し、尚且つ少しの知識を持てば、食べることをあきらめなくてもいい場合があります。

2年前、初めてのご縁で私の啓発活動をお伝えする機会を頂き、今回再び皆さんからのご要望に、とてもありがたいことと受け止めており、ご期待に応えたいと考えております。介護や看取りは特別なことではなく、誰もが通る道です。**支える人、支えを受ける人が幸せを分かち合う優しい社会になること**を願い、皆様のご来場をお待ちしています。

参加申し込み FAX 0867-72-7758

※会場の都合で事前のお申込みをお願いします
※枠が足りない場合は、この用紙をコピーしてお使いください

お名前		連絡先	
所属		職種	
お名前		連絡先	
所属		職種	
お名前		連絡先	
所属		職種	

※ご記入いただいた情報は、今回の講演会以外の目的で使用することはありません